

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3

電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393

ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>

電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



## 牛アルボウイルス(異常産関連ウイルス)について

アルボウイルスとは蚊やヌカカなどの吸血昆虫を介して伝播されるウイルスのことで、妊娠牛が感染するとアカバネ病などの体型異常を伴う異常産等を引き起こします。サーベイランスの一環として、全国的に牛アルボウイルスの動向を調査しており、熊本県でも発生を予察するため抗体保有状況を調査しています。

天草家保管内では、4戸16頭の子牛について、6、8、9、11月の計4回、延べ64頭、熊本県全体では、約20戸、延べ320頭について検査を実施し、2月に平成27年度の最終的な結果が出ましたので、その成績をご紹介します。

### ●検査項目

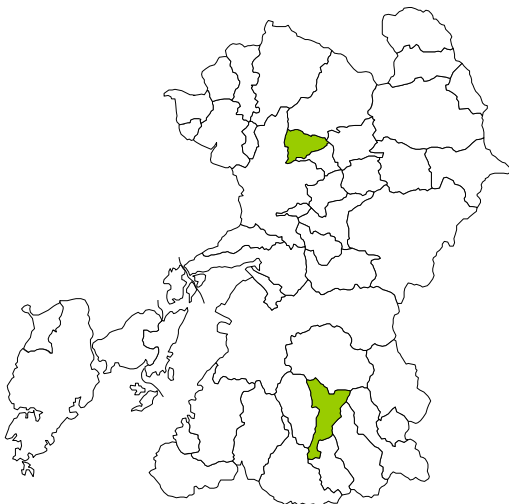
牛流行熱、アカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症、イバラキ病、ピートンウイルス感染症

### ●検査成績

熊本県内の成績では、イバラキ病は城北家保管内、城南家保管内で11月に抗体陽転が確認されたため、野外ウイルス感染が示唆されました。アカバネ病は、天草家保で9月に1頭、11月に1頭、中央家保で11月に1頭、城北家保で11月に1頭の抗体陽転が確認されています。特にアカバネ病については県外でも抗体陽転牛が確認されていることから、異常産の発生が危惧されます。

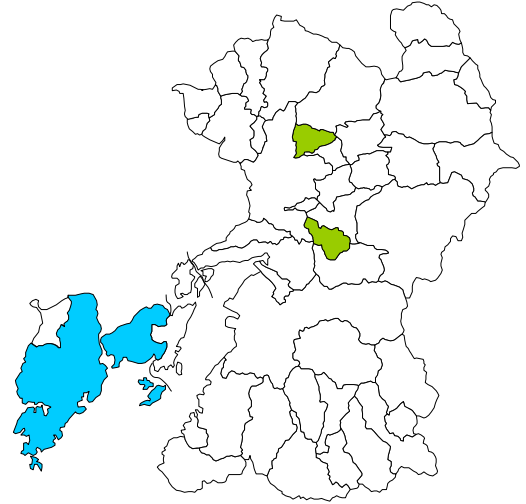
天草地域では、アカバネ病の抗体陽転が9月に1頭、11月に1頭確認されているため、繁殖牛飼養農家においてはヌカカ対策はもちろん、母牛へ異常産3種混合不活化ワクチンを接種し、農場をはじめ地域全体で抗体保有率を高めて、ウイルスの侵入や増殖を抑えていくことが最も重要(効果的)です。

イバラキウイルス抗体陽転時期



アカバネウイルス抗体陽転時期

■ 9月  
■ 11月



**通報**

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。  
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

# 平成27年度熊本県高品質肉鶏推進協議会の開催

去る平成28年1月21日、天草シーサイドホテルにて、平成27年度熊本県高品質肉鶏推進協議会が開催されました。熊本県高品質肉鶏推進協議会は、くまもと地鶏「天草大王」の生産・販売を管理しており、今回の協議会には、熊本県養鶏農業協同組合や天草大王生産者など関係者24名が出席しました。

県畜産研究所主催で昨年夏期に行った、農場巡回指導の体重測定や抗体検査の結果報告や、新規生産希望者の承認などが行われました。質疑応答ではワクチンの投与方法や検査結果についてなど、活発な議論がされました。特に、体重測定結果では、同日齢で計測した各農場で鶏の体重に差がでており、**温度管理や飼養管理による差によるもの**と考えられました。

協議会の前には、熊本県畜産協会の農場HACCP認証審査員による、「**農場HACCP講習会**」が開催されました。農場HACCPとは、**生産段階で畜産物に混入する可能性のある危害（病原体、医薬品や注射針の残留など）を取り除き、安全な畜産物であるという証明をするシステム**のことです。

食の安心・安全に対する消費者の関心が年々高まっている現状から、天草大王生産者からは農場HACCPについて「**認証と推進の違いは何か？**」「**管理獣医師がない場合はどうするのか？**」「**メリットとデメリットは？**」など活発な議論がありました。今後の天草大王のためにも、天草家畜保健衛生所としては、農場HACCPも視野に入れた衛生指導を行う所存です。



## 海外悪性伝染病発生状況

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	韓国	1月11日、13日	豚	O型
		2月17日	豚	O型
高病原性 鳥インフルエンザ	中国	12月7日、1月9日	クジャク・コクチョウ	H5N6
		1月11日	家きん	H5N1
	台湾	12月7日～1月7日	鶏・がちょう・地鶏・七面鳥	H5N2
		12月7日～24日	鶏・がちょう・地鶏	H5N8
		1月22日	地鶏	H5N8
	1月1～15日	あひる	H5N2	

2月18日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

